

Elazzo

SEAT COVER



HONDA **FIT**

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項 …> 1P~2P

警告 サイドエアバッグについて …> 3P~4P

1 列目座面の装着方法 …> 5P~6P

1 列目背もたれの装着方法 …> 7P~8P

2 列目座面の装着方法 …> 9P~10P

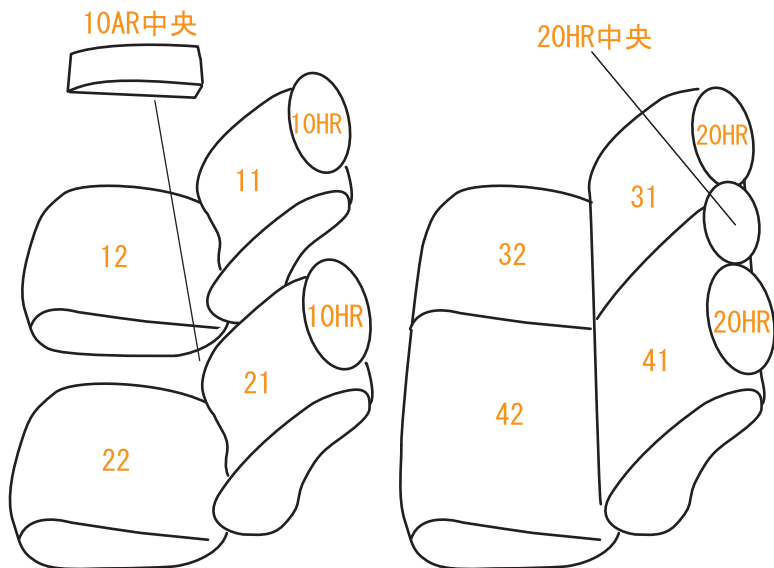
2 列目背もたれの装着方法 …> 11P~15P

1 列目アームレストの装着方法 …> 15P~16P

ヘッドレストの装着方法 …> 17P~18P

アフターサービスと生地別メンテナンス方法 …> 19P~20P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① プラスドライバー
- ② クラッツィオ 専用ヘラ (付属)
- ③ 両面テープ

この車種では上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかきつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



2 シートを上から見た状態です。通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。

3P ▶



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることとなります。位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

Step 1

1 列目座面の装着方法



- 1 カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



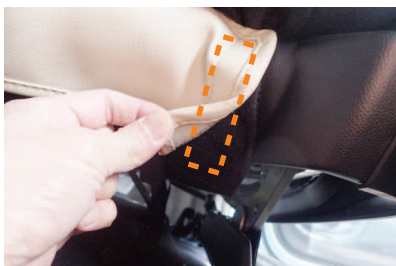
- 4 外側面の生地（図の点線部）をシートのプラスチック部の隙間に入れ込みます。



- 2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい角度で作業を行って下さい。



- 5 リクライニングレバー付近の生地についているゴムに、付属の金属フックを取り付けます。



- 3 2番で入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出し、生地についているマジックテープをシートに直接貼り付け固定します。



- 6 5番で金属フックを付けたゴムを、シートの隙間に入れ込みます。この際、カバーもシートの隙間に入れ込むようにします。



7 6番で入れ込んだゴムを、シート底面から取り出します。
カバー内側面に付いているゴムも、同様に金属フックを取り付け、シート底面から取り出します。



8 両側面から取り出したゴム同士を、図のように引っ掛け固定します。



9 カバー前側に付いているベルトを、シートスライドバーの上側を通して、後ろ側へ引き出します。



10 3番で引き出した生地が付いているバックルに、9番でシートの後ろ側から引き出したベルトを通し、固定します。



11 ベルトは、図の①～③の順にバックルを通し、通したベルトを引く事で前後に締まりカバーが固定されます。
ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。



12 カバーのラインを整え、1列目運転席座面の完成です。
助手席も同様に取り付けます。

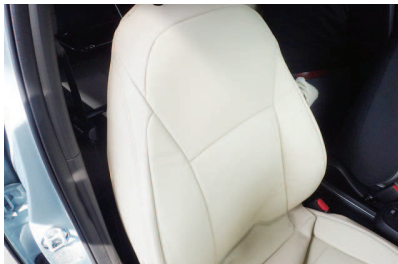
Step 2

1 列目背もたれの装着方法

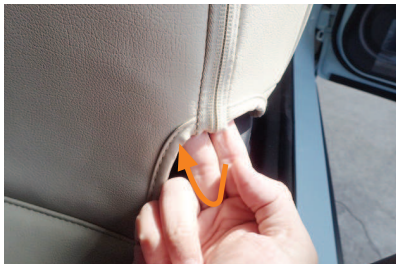


注意

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



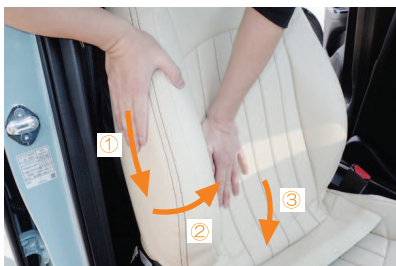
- 1 カバー背面に付いているファスナーを開いた状態で、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 4 ファスナーの先端部分は、カバーの内側へ入れ込みます。



- 2 ヘッドレストの台座を取り出します。台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込み、生地伸びを利用して台座を取り出します。



- 5 図の①～③の順番に側面の生地をシートに馴染ませるようにしながら、カバーのラインを整えます。



- 3 カバー背面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら閉じます。ファスナーを閉じる際、ベンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



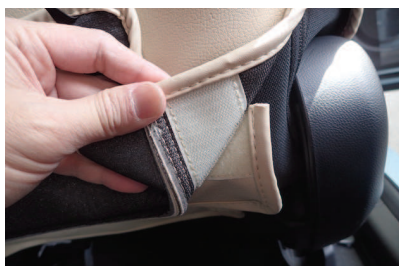
- 6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい角度で作業を行ってください。



- 7 6番で入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。この際、○部に配線のある車はカバーのスリット位置で配線をかわすようにして下さい。



- 10 シート底面は図のようになっています。○位置のように、くぼみがある箇所に金属フックを引っ掛け固定します。



- 8 7番で引き出した生地と背もたれ背面の生地を、マジックテープで固定します。



- 11 カバー背面下を固定すると、このようになります。



注意

サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があります。危険です。



- 9 カバー背面下の生地に付いているゴムに、付属の金属フックを取り付け、シート底面に固定します。



- 12 サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。カバーのラインを整え、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取付けます。

Step 3

2列目座面の装着方法

※助手席側座面で説明します。



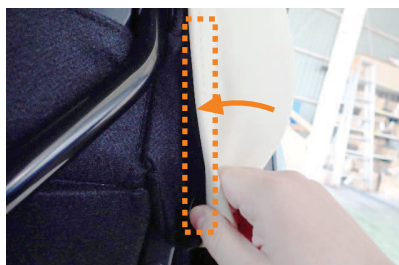
- 1 シートのラインに合わせて、前側から後ろ側へカバーをかぶせていきます。



- 4 シートを跳ね上げ、カバーのラインを整えます。



- 2 側面の生地も同様に、シートのラインに合わせて、後ろ側へ引っ張るようにします。



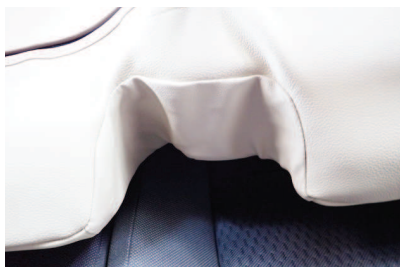
- 5 カバーに付いているマジックテープを、シートに直接貼り付け固定します。



- 3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 6 マジックテープは、図の点線位置に付いています。



7 シートベルトバックル位置の形状に沿うようにカバーを馴染ませます。



10 運転席側も一部形状が異なりますが、同様にカバーを取り付けます。



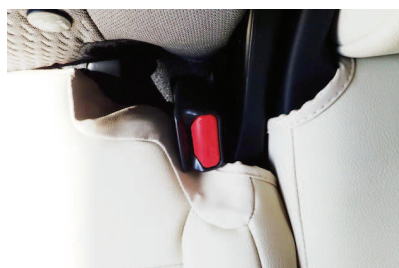
8 カバーのラインを整え、2列目助手席側座面の完成です。



11 運転席側のマジックテープは、図の点線位置になります。



9 シートベルトバックル位置は、このようになります。

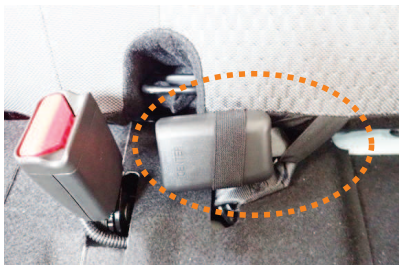


12 運転席側のシートベルトバックル位置は、このようになります。

Step 4

2列目背もたれの装着方法

※助手席側背もたれ（アームレスト有り車）で説明します。
※アームレスト無し車も一部形状が異なりますが、同様に取り付けます。



- 1 座面を跳ね上げた状態で、シートに固定されているシートベルトを外します。シートに付いているゴムで固定されていますので、ゴムから外して下さい。



- 4 カバーの加工穴から、アームレストを取り出します。



- 2 シートベルトを外すと、このようになります。ゴムは2カ所にあり、両方とも外します。外したゴムは、シートカバーに覆われる為、カバー装着後は使用しません。※シートカバーに代替りのゴムが付いています。



- 5 外側面のシート形状に合わせて、カバーを引っ張りながらかぶせます。



- 3 カバー内側面に付いているファスナーを開いた状態で、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 6 1列目と同様に、ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。



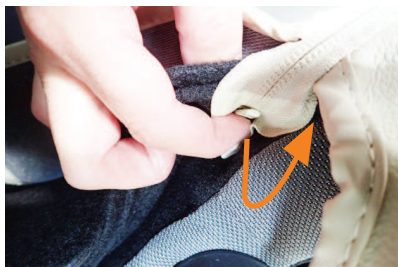
- 7 肩口のリクライニングレバーを引いた状態にすると、中にネジが見えますので、プラスドライバーを使用しネジを緩めます。
※ネジは、リクライニングレバーに隙間が出来る程度緩めて下さい。外す必要はありません。



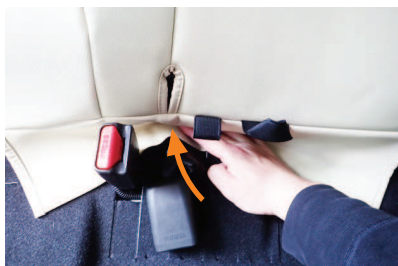
- 8 リクライニングレバーの隙間に、ヘラ等を使用し、生地を入れ込みます。リクライニングレバー周りに生地を入れ込みましたら、7番で緩めたネジを締め直します。



- 9 カバー内側面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら閉じます。



- 10 ファスナーの先端部分は、カバーの内側へ入れ込みます。



- 11 座面を跳ね上げた状態で、カバー下側の生地を、背もたれと車体の隙間に入れ込みます。



- 12 シートを倒した状態で、背もたれ背面にあるプレートをめくり上げます。



- 13 12番でプレートをめくり上げると、11番で入れ込んだ生地が見えますので、入れ込んだ生地を引き出します。



- 16 アームレストの隙間に生地を入れ込みます。



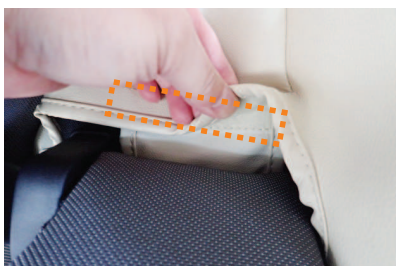
- 14 引き出した生地と、背もたれ背面の生地をマジックテープで固定します。



- 17 入れ込んだ生地をアームレスト上側から引き出します。



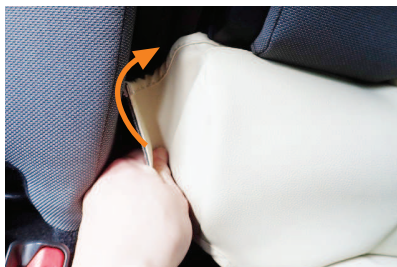
- 15 外側面のプラスチックパーツの隙間に生地を入れ込みます。
※点線部は隙間が無い為、生地は入れ込みません。



- 18 引き出した生地をカバーに付いているマジックテープ同士で固定します。



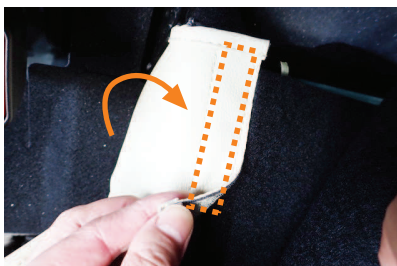
19 アームレストのヒンジ部（プラスチックパーツ）の隙間に生地を入れ込みます。



22 内側面（アームレスト下）の生地も、20番と同様に、後ろ側へ通します。



20 外側面下部の生地をシートを覆うようにして、後ろ側へ通します。



23 21番と同様にして、シートに直接固定します。



21 背面のシート生地をめくり上げ、20番で通した生地を、マジックテープで直接シートに貼り付け固定します。



24 2番で外したシートベルトを、カバーに付いているゴムに取り付けます。

Step 5

1 列目アームレストの装着方法



- 25 カバーのラインを整え、2 列目助手席側背もたれの完成です。
※アームレスト無し車も、一部形状が異なります（アームレスト収納部が無い）が同様に取付けます。



- 26 運転席側も一部形状が異なりますが、同様に取付けます。



- 1 アームレストを前にスライドさせて蓋を開けると、○印の部分にネジが見えるようになります。プラスドライバーでこのネジを外します。



- 2 アームレスト後ろの両端を外に広げながら上に上げると土台から外れるようになります。



- 3 アームレストの角にカバーを引っ掛けようとしてかぶせます。カバーの○印の位置に切り欠きがある方が前側になります。



4 カバー後ろ側の生地を内側に折り返して、市販の両面テープ等で固定します。



7 カバー側面の生地を土台との隙間に付属のヘラを使って入れ込みます。両面テープ等で側面の生地を固定している場合は、この作業は不要です。



5 カバー側面の生地も両面テープ等で固定しておく、この後の作業がやりやすくなります。



8 アームレストの後ろ側を押さえて土台に固定します。



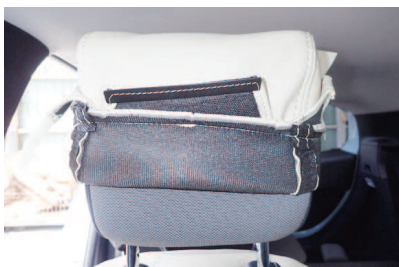
6 カバー前側の生地を内側に折り込みながら土台部分にはめ込み、1番で外したネジを締め直します。



9 1列目アームレストの完成です。

Step 6

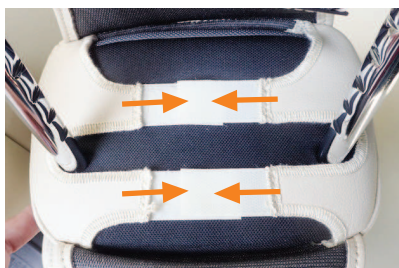
ヘッドレストの装着方法



- 1 カバーの前後を確認します。板状のプラスチックパーツが付いている方が前側です。カバーを裏返してヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。この際ヘッドレストの先端まで生地が張るように、しっかりとかぶせます。



- 2 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3 ヘッドレストをシートから外し、カバー裏で左右の生地に付いているマジックテープを固定します。



- 4 カバーの前後に付いているプラスチックパーツを固定します。



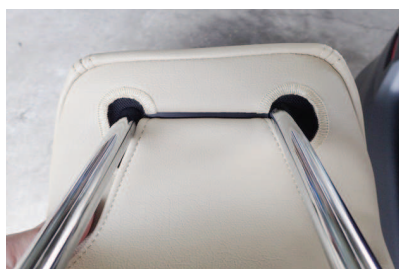
- 5 <プラスチックパーツの固定方法> フック状のプラスチックパーツに、板状のプラスチックパーツを生地ごと巻き込むようにしながらはめ込み固定します。



- 6 正しく固定すると、このようになります。



- 7 カバーのラインを整え、1列目ヘッドレストの完成です。



- 10 ヘッドレストをシートから外し、ヘッドレスト裏で、1列目と同様にプラスチックパーツでカバーを固定します。



- 8 2列目ヘッドレストは前側から後ろ側へかぶせていきます。



- 11 カバーのラインを整え、2列目ヘッドレストの完成です。



- 9 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 12 2列目中央席ヘッドレストも同様に取り付けます。

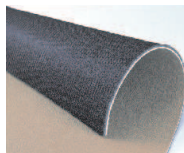


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

- ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

- 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、柔らかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

- ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

- シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となる為しっかりと乾燥させてください。

※デニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816